



関中学校だより

第10号 令和元年12月25日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-kyo.ed.jp/>

小さな勇気をもとう

校長 大澤 秀吉

先日の全校道徳では、講師としてアイメイト協会よりご紹介いただきました八方順子さんをお招きし、見えないとはどのようなことか、アイメイトのかかわり方などのお話をさせていただきました。「私は、ただ見えないだけです。生活はできますよ。」と言いながら、キャベツやリンゴを手際よくカットする様子を実際に見せていただきました。あまりの見事さに、どよめきが起きました。もし街中でアイメイトを連れた人を見かけたら「何かお手伝いできることありますか？」などの声掛けをしてもらえると嬉しいと話されていました。

皆さんの感想文にも、自分も何か手伝いたいなどのことが書かれており、今回の全校道徳が皆さんに様々なことを考えてもらうよい時間となったことがうかがえました。



さて、実際に行動に移す時を考えてください。困っている状況などに遭遇した時、皆さんは「何かお手伝いできることありますか」と声掛けができますか？それ以前に、困っている人に向かって一歩、あゆみ寄ることができますか？周囲の目を勝手に想像して、動けなくなったりしていませんか？

そんな時は、「恥ずかしい気持ちに負けない」という「小さな勇気」をもってください。「どうしようかなと迷ったらやってみよう」という「小さな勇気」をもってください。小さな勇気が、皆さんにとって良い習慣を形成してくれるはずです。

ほかにも「小さな勇気」はたくさんあるはずです。「誘われたけれども用事があるから行けないと断ることができる」、「困ったことや悩み事があつたら言葉にすることができる」、「～したいけれど我慢することができる」、「恐れずに自分と向き合うことができる」、「誰かに相談することができる」という「小さな勇気」をもってください。日常にある見落としがちな「小さな勇気」ですが、皆さんの心を着実に強く、豊かにしてくれます。この一年を振り返って、「小さな勇気」をいくつ手に入れたか数えてみてください。

【2 学期終業式 校長講話より】

小中一貫教育実践校交流活動～中学校訪問～

12月20日(金)、石神井台小学校の6年生が来校し、校歌の交換や校内見学などを行いました。小学校と少し違った雰囲気にな身を置くことができたのではないのでしょうか。



第18回 練馬区中学校駅伝大会

11月30日(土) 光が丘公園陸上競技場において
第18回 練馬区中学校駅伝大会が開催されました。

関中学校からは、男子1チーム、女子2チームがエントリーしました。力いっぱい走っている姿がとても素敵でした。

出場選手は、以下のメンバーです。



女子55チーム

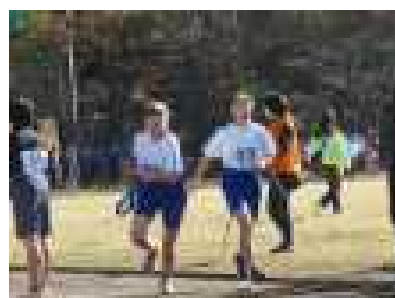
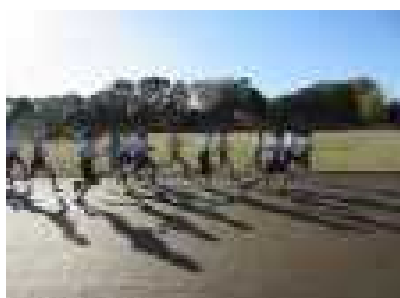
2年 Sさん Yさん Sさん Mさん Tさん Tさん 1年 Fさん

女子56チーム

2年 Eさん 1年 Hさん M Kさん Hさん Mさん Kさん Nさん

男子55チーム

3年 Tさん Mさん Hさん Iさん Mさん Y人さん



関中PTA OB つばさの会

今年も12月9日(月)、10日(火)の2日間にわたり、ボロ市が開催されました。関中学校では、生活指導部が中心となりPTAと協力して夜のパトロールを行っています。また、「つばさの会」による出店も恒例となっています。「つばさの会」の人たち話を伺うと、チョコバナナやおでんなど関中生も購入していったくれたと、喜んで話をしてくれました。

地域・保護者の皆様との連携が、さらに深まった2日間でした。

